

# 『地域コネクト事業』企画 ver01

文責: 渋谷区不動通商店街 理事 矢澤 修 (080-3453-6036) 2024年5月9日

## ▼ニーズ／課題と目的

---

組織人数の減少や高齢化を主な原因として、振興組合単体での事業推進や新しい取り組みを実行していくことは非常に難しくなっている。

本来の「まちづくり」とは、商店だけではなく、町会や地域活動、企業も巻き込み、多様なメンバー(=ステークホルダー)と連携し、協働・共創しながら実行していくことが必要だと考える。

ただ、地域の子も達からご高齢の方まで、すべての人が安心・安全に楽しく集い関われるコミュニティをつくるために、商店街をはじめ街全体を活気づける企画を実施したい！と考えても、0から準備して実行すると相当な労力がかかり、頓挫してしまうことが多いのが実情。

そのような背景を踏まえ、渋谷区不動通商店街を起点とした連携・エンゲージメントをより高めていくことを目的とし、商店街メンバーに加え、地域住民の方々や、地域活動されているの方々、企業の皆様とともに、商店街をフィールドにした様々な企画を協働・共創し、実現しつつ、再現性を高くするために「仕組化」をしていこうと考える。

2023年度から実現した「まちパスポート」プロジェクトの取り組みを皮切りに、労力をなるべくかけず再現できる仕組みをつくり、街に住んでいる人、働いている人をつなげ、商店街や本町エリアに集い、関わるみんなが顔見知りになり、協働・共創があたりまえとなっていく「きっかけ」を提供できればと考えている。

## ▼手段／企画概要

---

商店街、地域住民、地域活動、企業など、様々なステークホルダーと対話し、アイデアを出し合いながらプロジェクトを立案し、実行していきたいと考える。

ただ、実績のない中でもあり、イメージが湧かないということも考えられるので、いくつかのタタキ台となるアイデアの種を提示し、プロジェクトを想起させる後押しもしていく。

### ◎アイデアの種①: マルシェ／フリーマーケット

商店街の加盟店舗だけではなく、地域住民や企業が商店街の軒先を利用してマルシェやフリーマーケットを開くイベント。子ども達にも出店してもらうことで、お金や商売の体験／教育にも活かしてもらえるとNice！

◎アイデアの種②:脱出ゲーム／宝探しゲーム

「まちパスポート」企画と同様に、楽しくまち歩きをしてもらう企画。お店、昔の家屋、企業のビル等にも足を運んでもらえるような仕掛けをつくり、地域の魅力を再確認してもらえるとGood！

◎アイデアの種③:縁日

昔はお不動さん(荘厳寺)にて、毎月のように開催されていた地域企画。さくら公園や本町学園のグラウンドなどを活用して最小限の労力で定期開催できるような仕組みができればBest！

◎アイデアの種④:青空映画館

さくら公園や本町学園のグラウンド、体育館を会場として、屋外で映画を鑑賞する企画。

(参考:西原小学校 星空映画会)

▼必要対応／必要経費

費目	内容(算出根拠)	金額(円)
① 謝金	ファシリテーター等、専門人員への謝金等	50,000
② 交通費	打ち合わせの交通費等	10,000
③ 賃借料	イベント実行に伴うレンタル什器費等	50,000
④ 資料費	参考図書の購入費用など	5,000
⑤ 印刷費	チラシ、ポスター、掲示物の印刷費等	25,000
⑥ 通信費	Zoom使用料(年間)	21,250
⑦ 消耗品費	イベントに伴う消耗品費等(プリンターインク、ラミネートフィルム等)	25,000
⑧ その他	その他、雑費	13,750
合計		200,000

＋上記に加え、各企画実行に必要な諸経費

実現のための諸経費等の財源としては「商店組合のイベント事業費」、「商店の企画参画費」、「企業からの協賛金」、「区や都からの補助金・助成金」を確保・獲得して賄うことを想定しています。

▼進め方

---

▼令和6年5～8月

- ◎協働・共創メンバーの募集
- ◎協賛企業の獲得営業
- ◎地域コネクプロジェクトの方向性検討開始

▼令和6年9～11月

- ◎地域コネクプロジェクトの方向性決定
- ◎地域コネクプロジェクトの計画開始

▼令和6年12～令和7年2月

- ◎地域コネクプロジェクトの準備
- ◎地域コネクプロジェクトの実行

▼令和7年3～5月

- ◎地域コネクプロジェクトの振り返り
- ◎次年度に向けたプロジェクトの検討

以上